



札幌市 西山製麺(株) 『生ラーメン、たれをアジア圏へ』

【主な品目】

冷凍生ラーメン、ラーメンたれ

【主な輸出先国・地域】

アジア、北米、EU、中東、ロシア

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- ◆ 昭和50年ハワイで開催された北海道物産展に出展したことがきっかけで、海外への輸出を開始。現在、32か国・地域の130店舗に輸出・提供し、日本食、ラーメン文化の普及を实践。中継拠点として、ドイツ、アメリカ、シンガポールにグループ会社を設立。
- ◆ アラブ首長国連邦(ドバイ)での国内販売(ムスリム仕様)の認可やアメリカ食品安全強化法に基づく予防管理適格者の資格を取得。

【輸出実績】(昭和50年より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和3年	51,539	1,030	通年
令和2年	21,545	430	
令和元年	38,482	770	

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

- 冷凍輸送時の品質劣化の対策として、商社を通さず専用の冷凍コンテナにより現地へ直接輸出を行い、取引先に対しての発注リードタイムの短縮、価格の安定化等を行うとともに、ドイツとアメリカ、シンガポールにグループ会社を設立。
- 輸出先国・地域によって原材料の使用規制があるため、詳細な情報収集を行い、限られた原材料を使いながら日本国内と同等の風味・食感を出すことができる商品の開発に成功。
- 「札幌ラーメン」独自の調理方法や提供方法の伝承等について、社内にラーメン店と同じ厨房施設を設置し、海外出店を目指すシェフを招聘し、調理技術の指導や店舗経営の研修を実施。海外店に対し食材と共に調理技術を提供することで、既に現地で販売されている「日本風にアレンジされたラーメン」との味の違いを明確にし、高付加価値が維持できる仕組みを作ることができた。

【今後の課題・展望】

- 海外進出を探る札幌市内の個人ラーメン店に、海外のラーメン店(取引先)を紹介し、現地での店舗開設に必要な手続き、スタッフの雇用の注意点など多岐にわたるノウハウを活用し、出店を後押しをすることで市場規模を増やす。

平成29年度輸出に取り組む優良事業者表彰 食料産業局長賞

【活用した支援・施策】 令和2年度国際的認証資格取得等支援事業

【ウェブサイト】 <http://www.ramen.jp/>

【連絡先】 担当者名:総務部 西山 TEL:011-863-1331



社内の厨房施設での調理技術研修



西山ラーメンを使用した
ワシントンDCのラーメン店



輸出用の麺